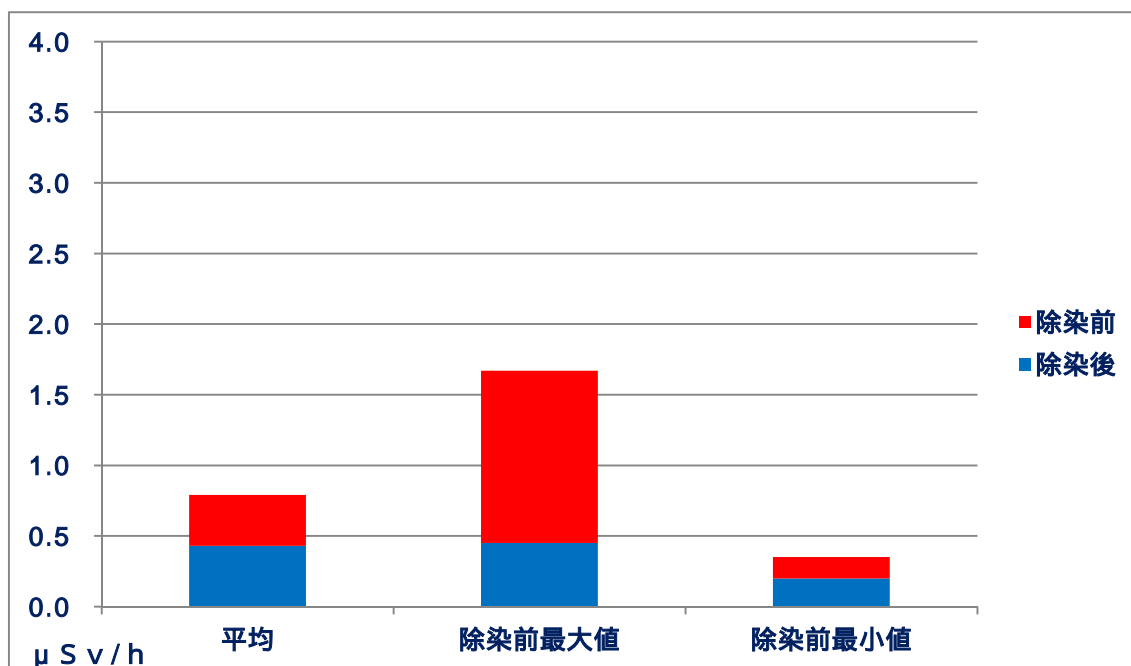


## 橿原地区空間線量率

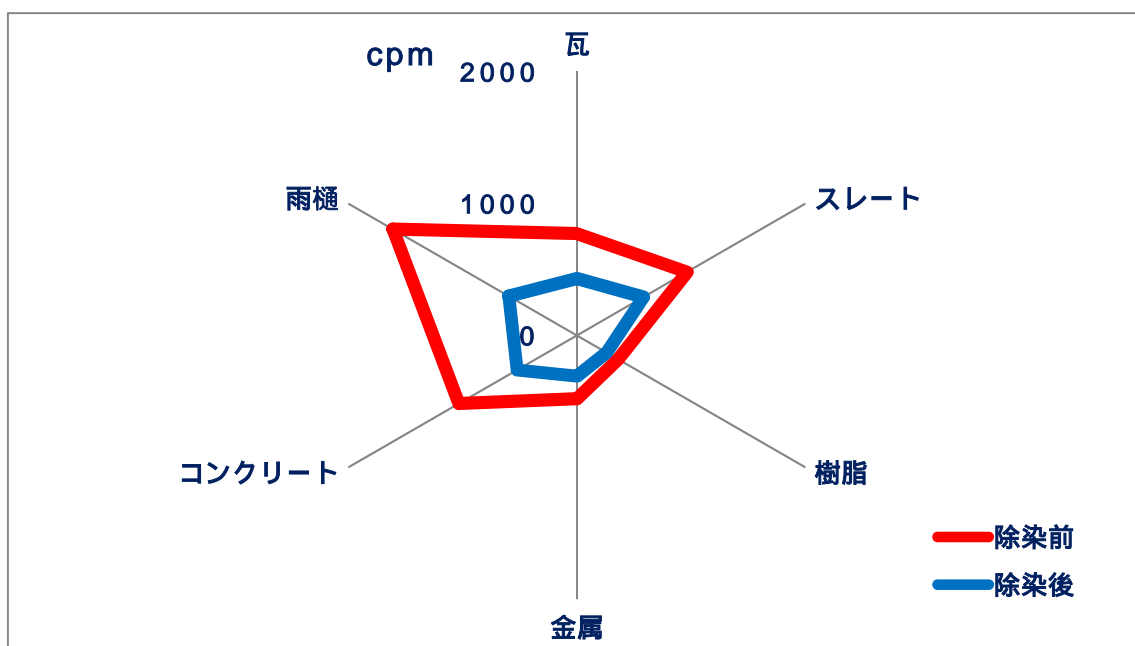
### 玄関前



	除染前 (μSv/h)	除染後 (μSv/h)	低減率 (%)	測定点の数 (点)
平均	0.79	0.43	45.6	52
除染前最大値	1.67	0.45	73.1	
除染前最小値	0.35	0.20	42.9	

・除染により、空間線量率が除染前と比較して平均で45%低下しました。橿原地区全体空間線量率と比較して低減率が高いのは、玄関が敷地のおおよそ中心にあり、周囲からの放射線の影響を比較的受けにくかったためと考えられます。

檜原地区表面計数率（平均）  
屋根

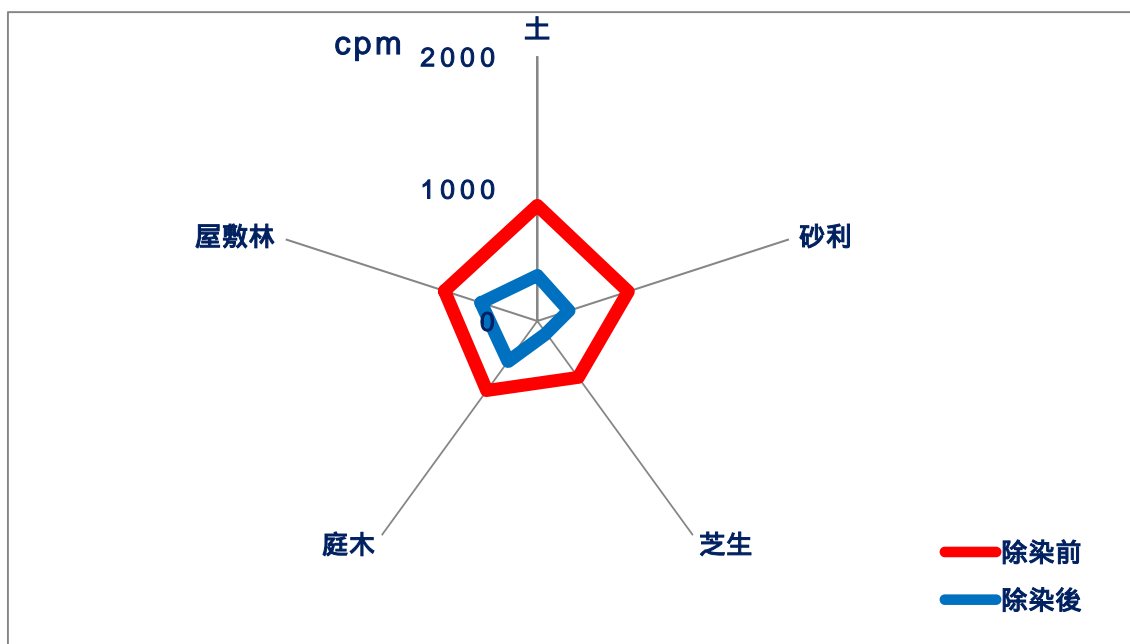


	除染前 ( c p m )	除染後 ( c p m )	低減率 ( % )	測定点の数 ( 点 )
瓦	772	431	44.2	77
スレート	962	582	39.5	7
樹脂	360	259	28.1	38
金属	480	308	35.8	127
コンクリート	1034	525	49.2	9
雨樋	1611	598	62.9	99

・雨樋が高い数値を記録しています。除染を行うことで62%の低減率が見られます。

・樹脂素材や金属素材は除染前に計測された数値が低いので、元々あまり汚染されなかったと考えられます。

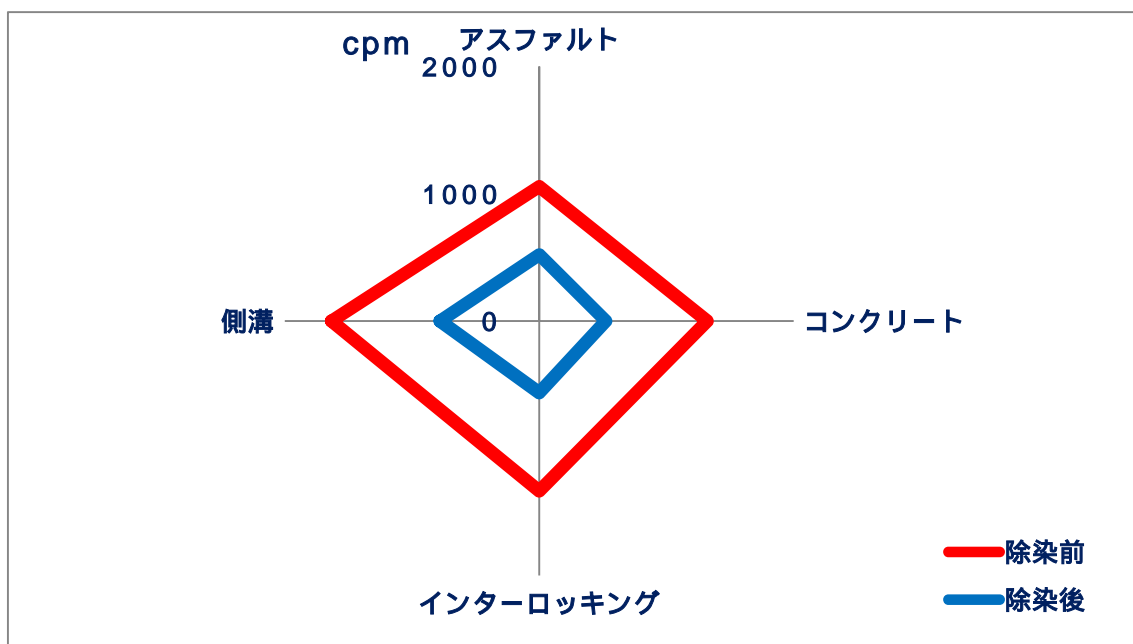
## 庭・屋敷林



	除染前 ( c p m )	除染後 ( c p m )	低減率 ( % )	測定点の数 ( 点 )
土	874	344	60.6	80
砂利	723	252	65.1	66
芝生	527	115	78.2	1
庭木	649	376	42.1	65
屋敷林	737	448	39.2	53

・土、砂利、芝生において、除染前と比較してそれぞれ60%以上の低減率が見られます。しかし、芝生に関しては測定点の数が少ないので、一概に低減率が高くなるとは限りません。

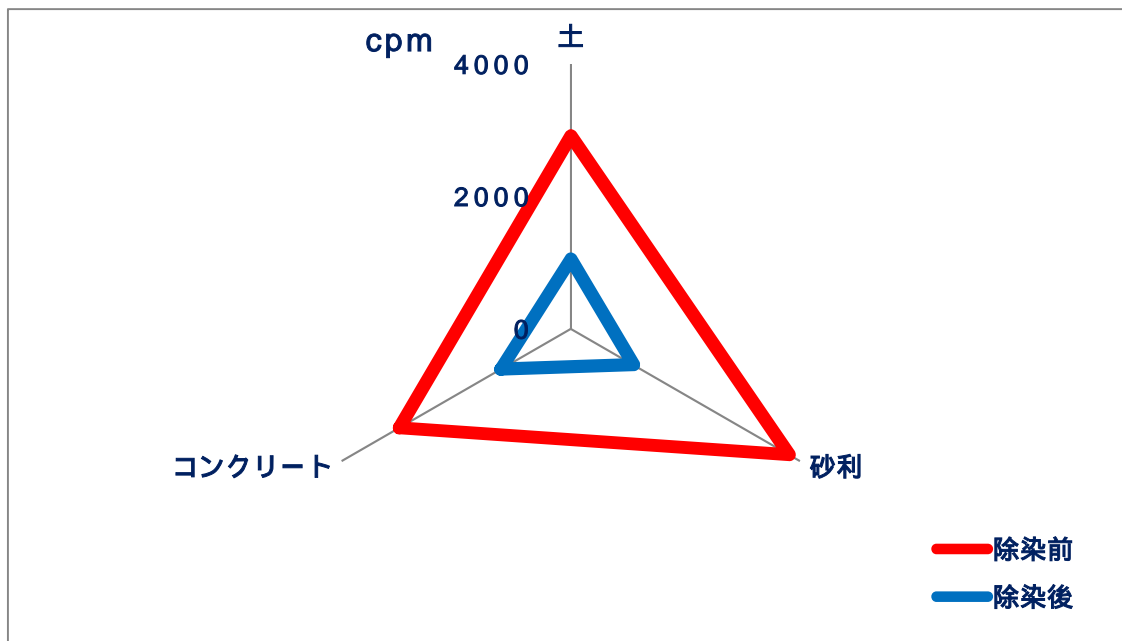
## 舗装面



	除染前 ( c p m )	除染後 ( c p m )	低減率 ( % )	測定点の数 ( 点 )
アスファルト	1057	521	50.7	34
コンクリート	1321	523	60.4	65
インターロッキング	1335	563	57.8	6
側溝	1632	779	52.3	20

・全体的に除染前と比較して、それぞれ50%以上の低減率が見られます。

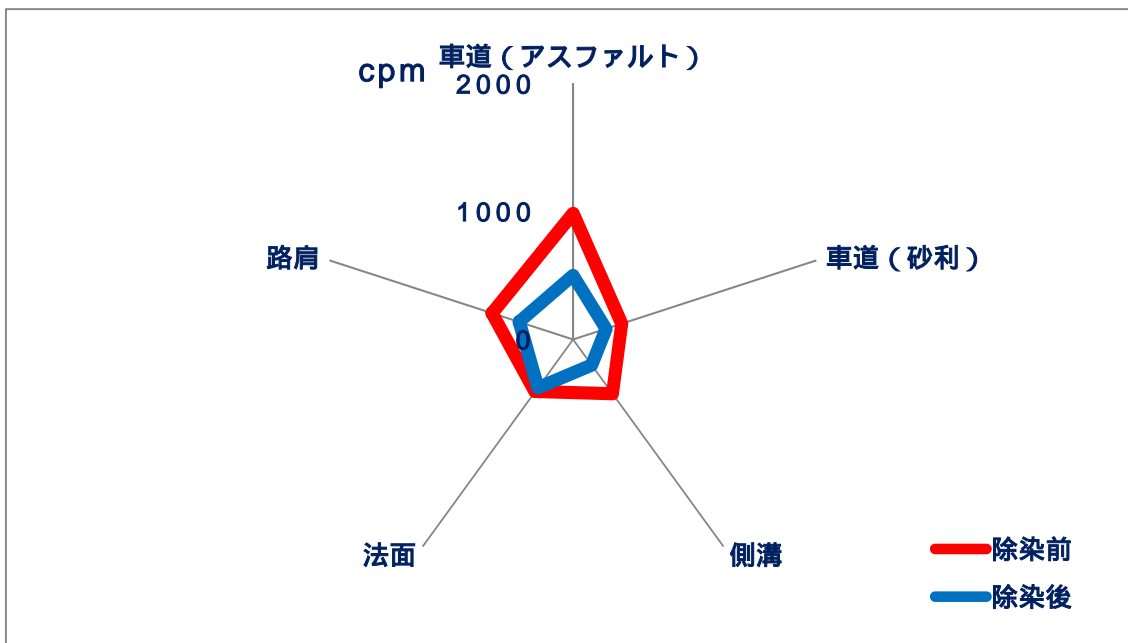
## 雨樋下・軒下



	除染前 ( c p m )	除染後 ( c p m )	低減率 ( % )	測定点の数 ( 点 )
土	2914	1054	63.8	87
砂利	3808	1092	71.3	87
コンクリート	2996	1225	59.1	92

- ・ 除染前は素材に関係なく高い数値を記録しています。
- ・ 除染を行うことで、それぞれ50%以上の低減率が見られます。

## 道路



	除染前 ( c p m )	除染後 ( c p m )	低減率 ( % )	測定点の数 ( 点 )
車道 (アスファルト)	986	499	49.4	712
車道 (砂利)	399	270	32.3	48
側溝	525	248	52.8	314
法面	504	466	7.5	627
路肩	666	441	33.8	809

・法面の低減率が低いのは、崩落の危険性があるため表土除去が行えず、除草のみの除染作業だったためと考えられます。